

〔別 紙〕

様式 1

## 事業報告書

(自 令和 5年 7月 1日 至 令和 6年 6月 30日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人西村会 /
- ① ☐ 財団 ☒ 社団 ( ☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
- ☒ その他 /
- ③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用 /
- (2) 事務所の所在地 和歌山県和歌山市津秦 40 番地 /
- (3) 設立認可年月日 平成 2年 2月 16日
- (4) 設立登記年月日 平成 2年 3月 6日
- (5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	西村 道彦	向陽病院管理者
理 事	西村 泰彦	
同	西村 正子	
同	廣川 佳織	西村診療所管理者
同	坂井 清昭	
同	坂井 幸子	老人保健施設向陽苑管理者
同	西村 日出子	
監 事	赤尾 滋樹	

## 2 事業の概要

- (1) 本来業務 (開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院 (医療法第 42 条の指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
病院 /	向陽病院 /	3010111338 /	和歌山県和歌山市津秦 40 番地 /	一般病床 102 床 / 療養病床 48 床 / [医療保険 48 床]
診療所	西村診療所 /	2710806114 /	大阪府大阪市東住吉区 山坂 2 丁目 4 番 4 号 /	0 床 /
老人保 健施設	老人保健施設 向陽苑 /	3050180060 /	和歌山県和歌山市津秦 40 番地 /	入所定員 40 名

## (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実施場所	備考

## (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種類	実施場所	備考

## (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和 5年 8月30日 令和 4年会計年度決算の決定

令和 6年 6月12日 令和 6年会計年度事業計画及び収支予算の決定

様式3-2

※医療法人整理番号

法 人 名 医療法人 西村会  
所 在 地 和歌山県和歌山市津秦40番地

## 貸 借 対 照 表

(令和 6年 6月30日現在)／

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流動資産	187,857	I 流動負債	140,495
現金及び預金	43,144	支払手形	0
事業未収金	108,954	買掛金	24,068
有価証券	0	短期借入金	12,836
たな卸資産	880	未払金	99,982
短期貸付金	0	未払費用	0
未収還付法人税等	0	未払法人税等	957
前払費用	0	未払消費税等	1,630
その他の流動資産	34,879	繰延税金負債	0
II 固定資産	602,727	前受金	0
1 有形固定資産	528,992	預り金	0
建物	439,985	前受収益	0
構築物	2,632	その他の流動負債	1,024
医療用器械備品	53,794	II 固定負債	179,863
その他の器械備品	4,717	医療機関債	0
車両及び船舶	985	長期借入金	179,863
土地	6,116	繰延税金負債	0
建設仮勘定	0	その他の固定負債	0
その他の有形固定資産	20,764	負債合計	320,358
2 無形固定資産	3,367	純資産の部	
借地権	0	科 目	金 額
ソフトウェア	0	I 資本金	555,420
その他の無形固定資産	3,367	II 資本剰余金	0
3 その他の資産	70,368	III 利益剰余金	-85,194
有価証券	0	任意積立金	50,000
長期貸付金	0	繰越利益剰余金	-135,194
役員等長期貸付金	0	IV 評価・換算差額等	0
長期前払費用	0	その他有価証券評価差額金	0
繰延税金資産	0	繰延ヘッジ損益	0
その他の固定資産	70,368	純資産合計	470,226
資産合計	790,584	負債・純資産合計	790,584

(注)表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式4-1

※医療法人整理番号

法 人 名	医療法人 西村会
所 在 地	和歌山県和歌山市津秦40番地

## 損 益 計 算 書

(自 令和 5年 7月 1日 至 令和 6年 6月30日)

(単位:千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		880,025
2 事業費用		
(1)事業費	1,034,671	
(2)本部費	0	1,034,671
本来業務事業損失		-154,646
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
附帯業務事業利益		0
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業損失		-154,646
II 事業外収益		
受取利息	1	
その他の事業外収益	24,707	24,708
III 事業外費用		
支払利息	16,406	
その他の事業外費用	0	16,406
経常損失		-146,344
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	0	0
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	0	0
税引前当期純損失		-146,344
法人税・住民税及び事業税	957	
法人税等調整額	0	957
当期純損失		-147,300

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式2

※医療法人整理番号

法 人 名 医療法人 西村会

所 在 地 和歌山県和歌山市津秦40番地

## 財 産 目 録

(令和 6年 6月30日現在)

1. 資 産 額	790,584 千円
2. 負 債 額	320,358 千円
3. 純 資 産 額	470,226 千円

(内 訳)

(単位:千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	187,857
B 固 定 資 産	602,727
C 資 産 合 計 (A+B)	790,584
D 負 債 合 計	320,358
E 純 資 産 (C-D)	470,226

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

法人名 医療法人 西村会  
所在地 和歌山市津養 40 番地

医療法人番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産 総額 (千円)	事業内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
(2)	当該医療法人の 役員	株式会社 ミナミオオサカメ ディカルセン ター	381,089	不動産・不動産 賃貸業	賃貸料支払	(1) 賃貸料 支払	41,034	未払金	26,079
(2)	当該医療法人の 役員	株式会社 ミナミオオサカメ ディカルセン ター	381,089	不動産・不動産 賃貸業	資金貸借	(5) 資金貸借	16,406	長期借入金	153,863

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

株式会社 ミナミオオサカメディカルセンターからの医薬品等の購入に関する取引価格は、市場実勢を勘案して決定し、支払条件は原則翌月末払となっております。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引 金額 (千円)	科目	期末 残高 (千円)
該当なし							

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注) 1 種類は法第51条第1項に定める関係事業者のうち該当する関係を記載する。近親者である場合には続柄を記載する。

2 該当する取引がない場合には、「種類」欄に該当なしと記載する。(様式の提出は必要)

様式5

## 監事監査報告書

医療法人西村会  
理事長 西村 道彦 殿

私は、医療法人西村会の令和<sup>6</sup>年会計年度（令和5年7月1日から令和6年6月30日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

### 監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

### 記

### 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 6年 8月30日

医療法人西村会

監事 赤尾 滋樹